

答弁指定事項進捗状況調査書

本会議名等		議員名	川村 明雄	確認年月日	H29. 9. 22
開催日	H29. 9. 21	議案名等		定住促進住宅等奨励事業費 (平成28年度福島町一般会計歳入歳出決算認定 について)	
会議名	決算審査特別委員会				
質問要旨		<p>同制度での中古住宅購入は500万円以上でなければ該当にならないが、福島町の現状は500万を超える取引が年に1件あるかないかであり、ほとんどが500万以下。若い人は100万円以下で取引し、リフォームして住み、リフォーム代の方が取得費よりも莫大に高いという現状があることから、中古住宅取得の下限については100万円以下まで対象とし、助成額も固定額ではなく購入価格の10パーセントとしたほうが有効と考える。また、リフォーム代に加え、不動産取得税、固定資産税等、住宅取得後の費用もあることから、現状を十分分析し、福島町の現状にあった定住対策を進めて頂きたいと思うが町長の考えは。</p>			
答弁要旨 (答弁者：鳴海町長)		<p>当初、制度を作った後しっかりとした検証はしていないが、需要が本当にあるのであれば、制度を変えて行くのは問題なく、本当に若い人が中古物件を安く買ってリフォームして住んでいくのであれば、そこに補助して行くのはなんらおかしいことではないと思っている。 しっかりと検証させて頂いて次のステップに進みたいと思います。今すぐ制度を変えるのではなく、しっかりと状況を捉えて、若い人たちの需要があるのであれば、前向きに政策を組むのが私の仕事ではないかと思っている。</p>			
対応・進捗状況		対応済み (平成 年 月 日)	対応中	実施不可	
取り組み状況		<p>■平成30年9月1日 現在</p> <p>これまで、本事業の検証にあたり、町内の中古物件の異動等に係る取引価格の実態把握を検討してまいりましたが、取引価格の把握は困難であります。引き続き、現状把握に努めてまいりますが、制度改正については現在のところ考えておりません。</p>			
調査を終了する本会議			平成31年度定例会12月会議		
その他参考事項		追跡内容は上記の1項目としました。			